



令和8年5月の手術件数維持について

1. 学会開催中の手術列制限について

- 令和8年度は、5月下旬に日本麻酔科学会学術集会が開催。
- 令和8年5月20日（水）～22日（金）は、麻酔科依頼の手術列を制限（※）。
- ※制限に関する詳細は、令和8年2月17日（火）付で麻酔科より発出の通知を参照。
- ただし、局所麻酔での手術は制限対象外。

2. 経営企画課からの提案

（1）可能な範囲で、手術枠の調整をお願いいたします。

- 学会開催中は、手術枠にとらわれず短時間手術や麻酔科医を必要としない局所麻酔で可能な手術を優先して実施していただくことで、手術件数の減少を抑えられます。
- また、5月は学会開催中に手術室の制限を受けやすい診療科に、例外的に優先して学会開催期間外の共通枠等の割り当てを実施することで、手術が出来ないことによる待機患者の増加を防ぎ、稼働率を確保することができます。

学会期間手術枠	9時	12時	16時
手術枠1	通常手術	短時間	通常手術
手術枠2	局所麻酔		短時間
手術枠3	短時間	通常手術	短時間
手術枠4		局所麻酔	

柔軟な手術枠の調整を！



（2）可能な範囲で、入院予定日順の調整をお願いいたします。

- 学会開催期間中は、どうしても手術件数が制限されてしまいます。それを見越して、5月上旬から入院期間の長い患者を優先して手術（入院）させることで、手術件数減少による影響（稼働率・稼働額の低下）を抑えることができます。

【例えば】調整せずにそのまま入院の場合

←学会期間→

	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17	5/18	5/19	5/20	5/21	5/22	5/23	5/24	5/25	5/26
ベッド①						入院患者C								長期	入院患者B	
ベッド②		長期	入院患者A					入院患者D								患者E

【例えば】長期入院患者を5月上旬に入院調整できた場合

←学会期間→

	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17	5/18	5/19	5/20	5/21	5/22	5/23	5/24	5/25	5/26
ベッド①	入院患者C							長期	入院患者B							
ベッド②						長期	入院患者A									患者D

あくまでイメージです。
患者の容体等が最優先です。

長期入院患者は5月上旬に入院を！

手術件数は既に上限と言われていた**7000件を超えて実施**していただき、今年度は7700件を超える見込となっております。
しかし、令和8年5月はGWと学会開催中の手術列制限により、手術件数（手術室稼働率）の低下が予期されるため、**令和8年5月の手術件数維持**に向けて、ご協力よろしくお願いいたします。



学会出張・開催のための手術列制限に関するお願い

令和8年 2月 17日 (火)

各診療科（部）長殿
各科総務医長殿
各科病棟医長殿
各科外来医長殿

下記学会への参加、発表のため、下記のとおり手術列を制限させていただきます。

日本麻酔科学会総会（横浜）

令和8年5月20日（水）

麻酔科依頼の予定手術は8列まで

（外科：1.5列、耳鼻科：1.5列、整形外科：2列、泌尿器科：2列、心臓血管外科：1列）

令和8年5月21日（木）

麻酔科依頼の予定手術は6列まで

（産婦人科：2列、形成外科：1列、消化器外科：2列、小児外科：1列）

産婦人科、消化器外科については、1列は15:00頃までに手術が終えられるような申し込み
をお願いいたします。

令和8年5月22日（金）

麻酔科依頼の予定手術は6列まで

（脳神経外科：2列、形成外科：2列、整形外科2列）

各診療科とも1列は15:00頃までに手術が終えられるような申し込みをお願いいたします。

ただし、局所麻酔での手術は制限に含まれませんので、これらの日に優先的に局所麻酔での手術を予定に入れていただくようお願い申し上げます。

なお、緊急手術については従来の方式で対応いたします。

ご迷惑をおかけしますが、どうかご配慮の程、よろしくお願い申し上げます。

麻酔科総務医長 笠井飛鳥

PHS 0357